

新しい公約

(2006年12月)

① 学校と親と地域の連携で、責任ある教育を

- ・コミュニティスクールの創設を
- ・学力を把握し、基礎学力の徹底を

② 悩める親を応援し、街中に子供の遊び場を

- ・親を地域がサポートするしくみを
- ・放課後の学校、浅間山や多摩川を遊べる場に

③ 歴史遺産と一流の文化施設を地域に活かす

- ・武蔵国府や熊野神社古墳を親しめる場所に
- ・芸術劇場、美術館にアートマネージャーを

④ 学校を拠点に、地域にエコ意識を広げよう

- ・教室に緑のカーテン、校庭に原っぱを
- ・学校でペットボトルを回収

⑤ 必ず起こる大地震、市民の生命を守れ

- ・実践的な地域防災訓練を
- ・住宅の耐震化とマンションの建替え支援を

⑥ 見える市政を実現し、市民の活動を支援する

- ・市の「行政計画」に対応した「成果」の報告
- ・市民提案型補助金の拡充

府中の民主党は、市議会のインターネット放映を推進します。

府中市議会議員・府中の元気

杉村康之



ご意見ご声援をよろしくお願ひします！

事務所◆府中市栄町 2-14-21-101
TEL◆042-335-0097 / FAX◆042-361-9856
Email◆sugimura@sea.sannet.ne.jp
URL◆http://www.fuchu21.gn.to
郵便振替◆00150-1-102251(フリーダムネット)
銀行口座◆みずほ銀行府中支店 貯 4572242



府中一新、日本一新。

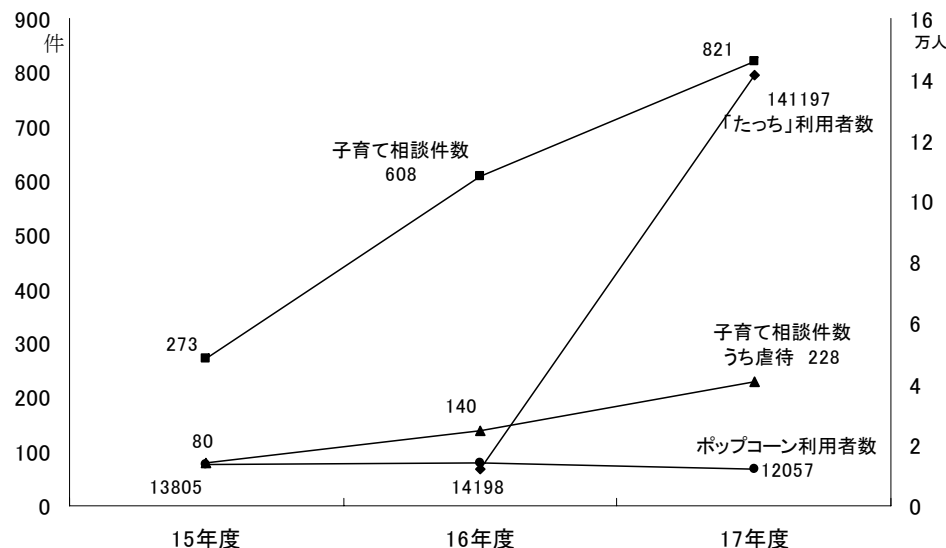
府中の元気

フリーダムネット

号外②・子育て編

子育て相談数 **821件**
「たっち」利用者 **141,197人**

(子ども家庭支援センター「たっち」からのデータ)

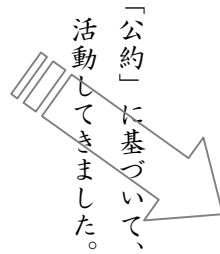


「たっち」は16年度の3月に開設のため、16年度は数字なし
「たっち」開設の影響で、ポップコーン利用者は17年度に減少

4年前の公約

市民のネットワーク、 NPOを活用する！

- ・ファミリーサポートの拡充
- ・認証保育園の推進



■公約のねらい

核家族化が進み、地域社会の絆が薄れる中で、子育てに悩む親が増えています。子育てベテランのお母さん方など地域の力を活かして、若い親たちを応援するしくみをつくりたい。また保育所の待機児解消に向け、民間の力も活用したい。

■取りくみと課題

保育所だけでなく、すべての子育て家庭に向けた支援の強化を求め、子ども家庭部の新設や「たち」の開設につながりました。また待機児解消に向けて、私立保育園の分園化や保育所のNPO法人への委託が実現しました。

学力の低下、不登校やいじめ、子供の犯罪や悲惨な事件、ひいては社会のモラル低下など様々な問題が日本を根底から揺るがしています。その背景には教育があり、さらに家庭における子育て、地域環境があります。

真にチャイルド・ファーストな街を目指して、子育てに悩む親を受け止め、子育て家庭を地域で応援するしくみを充実します。また、放課後の学校、浅間山や多摩川の自然などで、子供が元気に遊べるしくみを考えます。

提言

乳幼児教育の充実を
在宅育児にも支援を
長時間保育は慎重に。影響調査を。



「長時間保育」

「市は保育所の延長保育を推進し、13時間開所を目指している。13時間子供を預けると、(睡眠時間10時間として)親と子供と一緒に過ごせる時間が1時間しかない。子供への悪影響が心配だ。」(2003年12月・本会議)

「社会の事情を考えると、慎重に整備していくことは必要だが、一方で長時間保育の子供たちに与える影響を調査し、実態を把握することも必要では？」(2006年9月・予算特別委員会)

⇒影響調査の検討へ

新しい公約

悩める親を応援し、街中に子供の遊び場を

- ・親を地域がサポートするしくみを
- ・放課後の学校、浅間山や多摩川を遊べる場に



答弁または現状 (◎：実現した ○：検討する △：研究する[慎重に対応])

次世代支援の中で展開していく	○
子ども家庭部新設、「たち」開設	◎
延長保育は計画通り拡大するが、影響調査の実施を検討する	○